

学外研修報告

質量分析学会主催「第 42 回質量分析講習会」参加報告

共通機器部門 共通利用機器管理班 森原なぎさ

1. はじめに（目的等）

今年度より質量分析を担当することとなったため、質量分析の知識を網羅的に取得できる今回の講習会を受講した。

2. 期間・場所

期間：平成 30 年 6 月 20 日～6 月 21 日

場所：島津製作所九州支店

3. 参加者等

東京会場約 50 名、札幌 WEB 会場約 20 名、福岡 WEB 会場約 20 名、合計約 90 名

4. 研修内容

2 日間にわたって、質量分析概論、イオン化法、質量分析装置、スペクトルの見方、フラグメンテーションの基礎、LC/MSの基礎、メタボロミクス・インフォマティクス、薬物動態、バイオ医薬品についての講習を受講。2 日目の最後の時間に講習の理解度を確認するための簡単な試験「効果測定」を受けた。

5. まとめと感想

質量分析に関して基礎から応用までの幅広い知識を得ることができ、非常に有意義であった。特にスペクトルの読み方などは本を読むだけでは習得が難しく、実際にポイントや計算方法を教わった後、最後の試験の練習問題で復習できたことは有用であった。

今回の講習会で得た知識をもとに、まずは基本的な利用者支援ができるようになることを目指す。その上で、主に薬学系の利用が見込まれるので、今回の薬学動態、バイオ医薬品、インフォティクスの講義の内容を応用的に活かしていきたいと思う。